

- 2面 中小企業向け制度融資
- 3面 高齢者マッサージサービスのご利用を
- 4面 区民意識調査にご協力を

### 9地区7クラブで「スポーツ交流会」実施中

## 総合型地域スポーツ・文化クラブ創設に向けて

# スポーツで「まち」の未来を変えよう

“スポーツの秋”の到来です。体を動かして心身のリフレッシュを…と思っても、「今さらスポーツなんて」「どこでできるの?」「スポーツは苦手」と感じている方も多いのではないのでしょうか。

区では、誰もがいつまでもさまざまなスポーツに親しめる「総合型地域スポーツ・文化クラブ」の創設に向けた「スポーツ交流会」を支援しています。区内では、地域の方が主体となって、9地区7クラブのスポーツ交流会が活動しています。

今回は総合型地域スポーツ・文化クラブの内容とスポーツ交流会を紹介します。

【問合せ】生涯学習振興課生涯学習・スポーツ係（四谷庁舎5階）☎(3341)4439へ。



### 総合型地域スポーツ・文化クラブとは?

多様な種目・世代や年齢・技術レベルなどに対応し、日常的に活動の拠点となる施設を中心として、地域の皆さんが希望に応じた質の高い指導者・プログラムのもとで、スポーツ・文化に親しむことのできるクラブです。

クラブの実施により、次のような効果が期待されています。  
★誰もが、いつまでもスポーツに親しみ、生涯にわたり健康的で明るく活力のある生活を送ることができます。  
★学校施設開放事業の一元管理や子どものスポーツ活動・遊び、学校部活動の支援につながります。

★各地域団体が行うスポーツ・文化行事などで重複している事業を総合型地域スポーツ・文化クラブに統合することで、参加者の集客や会場の確保が容易になり、地域の負担が軽減できます。  
★スポーツ活動や自主的なクラブ運営をきっかけとして、地域の皆さんが自分たちの手で誇りあるまちづくりを進めることができます。

今後、各地区のスポーツ交流会が「総合型」のクラブとして発展していくためには、「人材の発掘・育成」「活動拠点の整備」「自主財源の確保」「質の高いプログラムの提供」「自立したクラブ運営の手法の導入」などが不可欠です。

区では各地域の特性に応じて、こうした活動が活発に行えるよう支援していきます。

### スポーツ交流会の実施

区立小・中学校を拠点として、9地区7クラブで体育指導員が中心となり、町会・青少年育成委員会などの団体から協力者を募り「スポーツ交流推進委員会」を設立しました。子どもから高齢者の方までどなたでも楽しめる「スポーツ交流会」を、原則として毎月第1・第3・第5土曜日に、地域の皆さんが中心となって運営しています。スポーツの種目はそれぞれ10~20種類以上あり、囲碁・将棋などを実施している会もあります。詳しくは各スポーツ交流会（下表）にお問い合わせください。

#### 各地区のスポーツ交流会

地区名	拠点校	問い合わせ先(電話番号)
四谷	四谷中学校	青木しおり(3353)8202
箒筒	牛込第三中学校	阿部正幸(3627)2118
若松・大久保	大久保中学校	桑島恵美子(3203)4808
戸塚	戸塚第一中学校	福本弘(3203)6516
落合第一	落合中学校	金子和子(3565)0120
落合第二	落合第二中学校	鳥海利一(3368)1878
柏木・角筈	西新宿中学校・西新宿小学校	田中稔(3368)7538

※榎町地区はスポーツ交流会実施に向け検討中です。

#### ☆参加者・

#### ボランティアスタッフ募集☆

各スポーツ交流会では、参加者を随時募集しています。また、スポーツ交流会を運営していただけるボランティアスタッフも募集しています。スポーツが好きな方だけでなく、地域の活動に参加したい方やお手伝いしていただける方ならどなたでも結構です。

地域のスポーツ・文化活動やボランティアに興味のある方は、生涯学習振興課生涯学習・スポーツ係☎(3341)4439・各スポーツ交流会(左表)へ。

### 柏木・角筈地区スポーツ交流推進委員会

#### 「よどばしKaTクラブ」の皆さんに聞きました

西新宿中学校が拠点のこのクラブは、平成12年から、幼稚園児から高齢者の方までが参加する、世代を超えた交流のある活動をしています。

●活動が始まった目的は?  
《清水さん》遊ぶ場所が少なくなりましたが、子どもたちには、室内でテレビゲームをするより、外で元気に運動してほしいと思ったからです。

●これからのクラブは?  
《田中さん》「あそこへ行けばほっとする」と感じる子どもたちの居場所になればと思います。これからはそういう意味で囲碁・将棋・読み聞かせなど文化面も充実させていく予定です。

《千田さん》隔週の土曜日に実施していますが、隔週よりも毎週にすればみんなが忘れずに来てくれるかもしれないので、毎週実施することも検討していきたいです。小学生にもできるだけ多く参加してもらおうきっかけづくりとして、イベントなども考えています。

●クラブの将来の夢は?  
《山田さん》区内での子どもと大人の交流を目指していますが、将来は区内のほかの地区と試合をしたり、地区同士の情報交換ができればいいですね。



後列左から山田さん・清水さん  
前列左から田中さん・千田さん

### 若松・大久保地区スポーツ交流推進委員会

#### 「チャレンジスポーツ文化クラブ」のお二人に聞きました

「5歳のパスから40歳がシュートを放ったものの体を張ってゴールを守った67歳」と書いたポスターは、キャッチコピーから地域の方の手作りというこのクラブ。ホームページ(<http://www.challesupo.net>)は、地域の高校生が作成しています。

●どのような方が参加していますか?  
《桑島さん》小学生から80歳の方までです。知的障害者の方や体の不自由なお年寄りを連れて来られる方もいます。ボランティアには「子どものとき遊んだ感覚を取り戻したい」と20歳の男性の方が申し出てくれました。

●参加した方の反応は?  
《御所窪さん》8月の最後のプールの日には指導者が多く、マンツーマンで教えることになったのですが、ビート板を手放せなかった小学生が、20メートルも泳げるようになり、得意になって帰っていきました。

●活動を始めて変わった事がありますか?  
《御所窪さん》マイナス志向だったわたしが、この活動を始めてから、自分の周りにはこんなに素晴らしい人がいるんだといい面ばかり見えるようになりました。子どもたちにもほっとできる出会いをつくってあげたいと思います。

●クラブの将来の夢は?  
《桑島さん》どこへ行っても子どもから高齢者の方まで、みんなが顔見知りで声を掛け合える、そんなコミュニティーのあるまちになればと思います。犯罪防止にもつながると思います。



左から桑島さん・御所窪さん